

東広域協定通信

第2号 平成28年2月15日

制度の概要と東地域の取り組み特集号

昨年4月より農地水保管理事業から多面的機能支払に変更になり、南魚沼市では旧村単位12地域での広域協定体制が発足しています。東地域では、平成26年6月18日東地域広域協定が設立されました。平成27年4月より、大倉の水農環おおくら皆議も参加し、東地域一円の組織となり、精力的な活動を行っています。また、この制度は法制化され、地域や農業の維持にかかせないものとなりました。

しかしながら、「制度が複雑すぎてわからない。」「東地域の取り組みを教えてください」等の声が寄せられています。

そこで、今回は特集号としてなるべくわかりやすく皆さんにお伝えしたいと思います。

最近、集落の共同作業が活性化してきたと思いませんか？

各集落の組織活動を支援するのが多面的機能支払です
東地域広域協定で年間約3,000万円

農地維持支払

多面的機能を支える共同活動を支援

※担い手に集中する水路・農道等の管理を地域で支え、農地集積を後押し

- 支援対象
- ・農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的保全活動
 - ・農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等

資源向上支払

地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る共同活動を支援

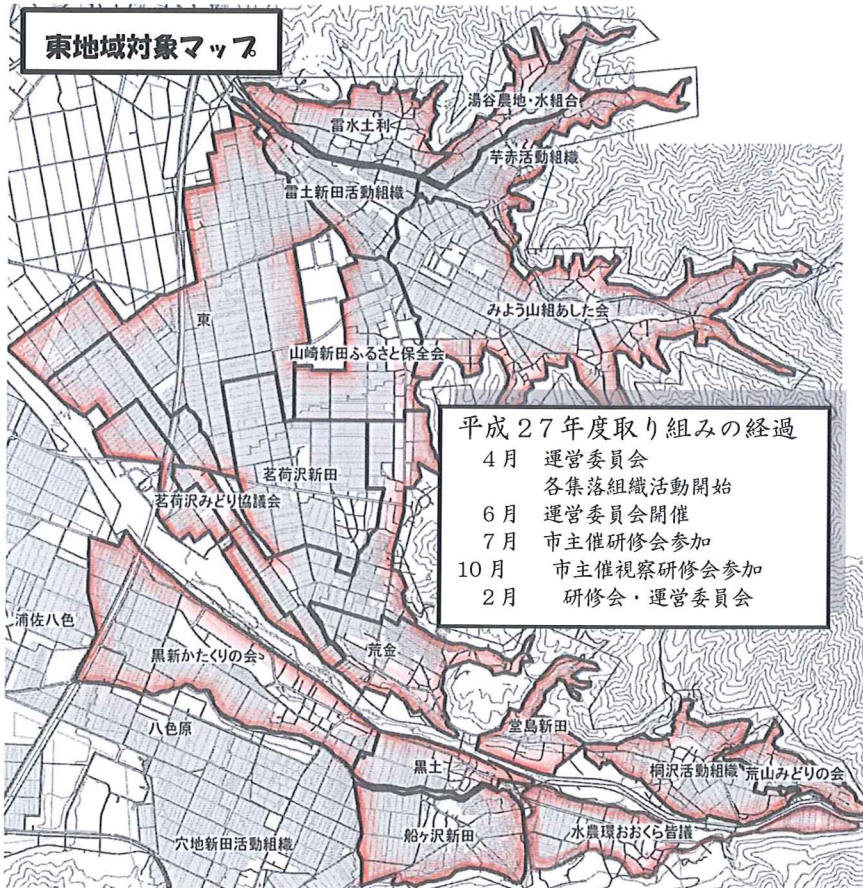
- 支援対象
- ・水路、農道、ため池の軽微な補修
 - ・植栽による景観形成、ピオトーブづくり
 - ・施設(南魚沼市は水路のみ)の長寿命化のための活動等



1. 事業年度 平成26年～30年の5カ年事業
2. 参加集落 20集落、17活動組織
3. 事業予算 年額 約3,000万円
4. 事業内容 市認定の東地域広域協定に基づく活動
 - 1)農地維持支払：法面草刈、水路泥上、農道砂利敷等
 - 2)資源向上支払：施設補修、植栽・啓発等環境保全等
長寿命化：農道・水路の長寿命化補修・更新等

集落組織活動予算		広域協定活動予算	
草刈・泥上げ	800万円	会議・事務局日当	210万円
U字溝伏・水路	600万円	電話・備品	30万円
農道砂利敷	300万円	自治会活動保険	35万円
農道簡易舗装	800万円	文具・その他	60万円
環境整備(花・ゴミ拾)啓蒙	200万円	計	300万円
計	2,800万円		

取り組み経過と予算

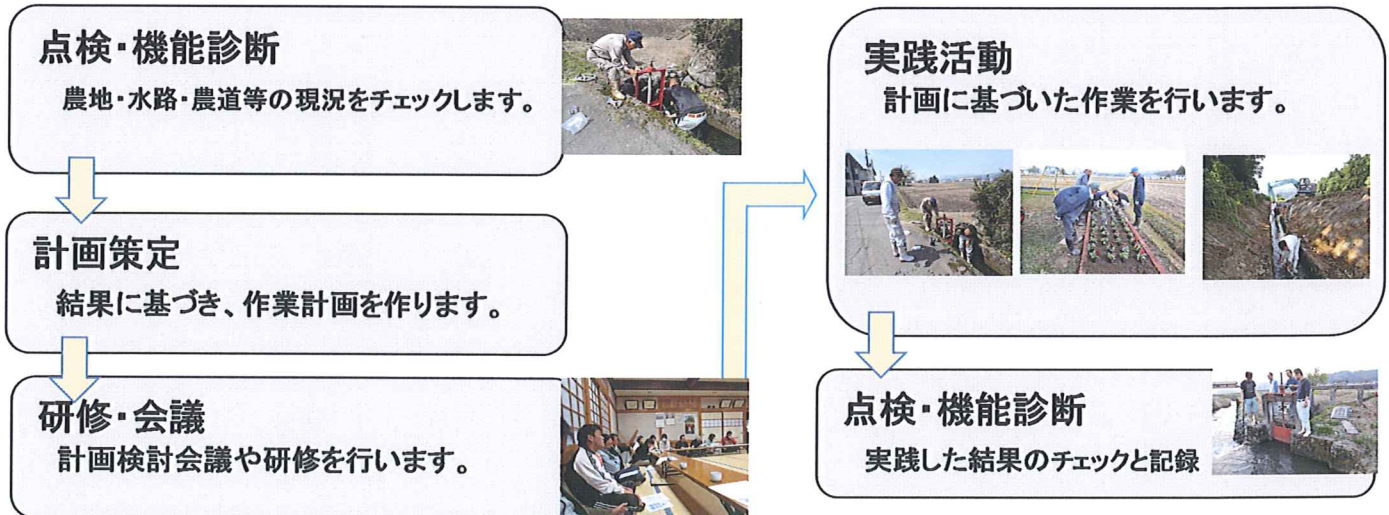


東地域広域協定 予算配分表

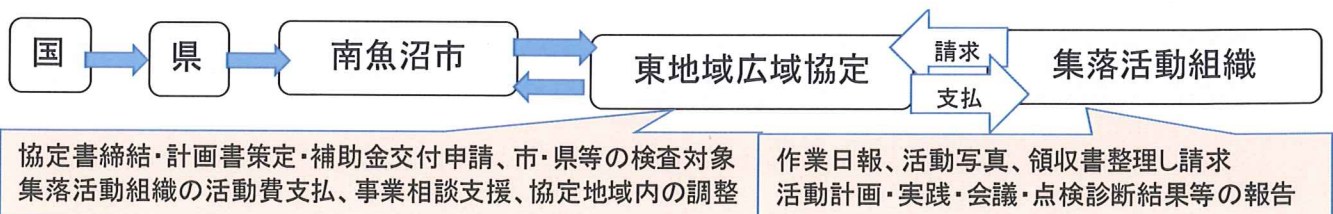
集落(活動組織)	予算額
90 東地域広域協定事務局	3,399,249
01 船ヶ沢新田活動組織	1,008,628
02 黒土活動組織	618,485
03 黒新かたくりの会	1,427,465
04 荒山活動組織	413,705
05 桐沢活動組織	1,392,832
06 堂島新田	579,415
07 荒金活動組織	1,054,616
08 茗荷沢みどり協議会	2,853,083
09 茗荷沢新田活動組織	5,148,440
10 山崎新田ふるさと保全会	1,534,772
11 みよう山組あした会	3,779,910
12 芋赤活動組織	636,148
13 湯谷農地・水組合	787,609
14 雷水土利	1,041,710
15 雷土新田活動組織	1,035,899
16 東集落活動組織	8,632,806
00 水農環おおくら皆議	1,117,696
合計	36,462,468

※ 予算額には前年度繰越金を含んでいます。

活動の流れ



交付ルートと役割



活動事例紹介

1) 船ヶ沢新田：点検・診断と計画づくり



2) 荒山みどりの会：水路の泥上げ



3) 荒金 共同草刈り



4) 水農環おおくら皆議 堰の砂利上げ



5) 山新ふるさと保全会 とんぼ池整備と生物調査



6) みよう山組あした会 カジカの放流



7) 芋赤活動組織 環境美化活動



8) 東集落 農道簡易舗装



- ▽ 東地域広域協定役員
- 会長：井口 寛 (黒新かたくりの会)
 - 副会長：上村育弘 (湯谷農地・水組合)
 - 会計：桜井和浩 (みよう山組あした会)
 - 監事：高野宏光 (茗ヶ沢みどり協議会)
- ▽事務局：和田浩信 (雷土)